

【 競 技 上 の 注 意 】

審判長 芦間 恒夫

本大会は、2024年9月1日に一部改訂された日本卓球ルールに準じて行います。競技者は、スポーツマンシップに則り、ルールを守り、正々堂々と競技を行ってください。

1 ボール、ラバー、ラケット等について

- ・ 使用球は、全ての種目において、ニッタク「3スタープレミアムクリーン」を使用します。
- ・ JTTAのマークのない外国製のラケットを使用する場合は、開会式前(9時まで)に審判長の許可を得てください。
- ・ ラバーは、JTTAまたはITTFが公認しているものに限りませす。
ラバーは、ラケット本体に合わせて貼ってください。(大きくはみ出している、または、小さすぎる場合は使用不可になります。)
ラバーの破損がある場合も使用不可となる場合があります。
- ・ ラケット・ラバーについて不安がある場合は、開会式前(9時まで)に審判長の許可を得てください。
- ・ 審判長の許可が得られなかった場合や破損してしまい使用に耐えられない場合は、すみやかに、スペアラケットに交換しなければならない。

2 サービスについて

- ・ サービスは、手のひらを開き、ボールをのせて制止させ、16cm以上ほぼ垂直に投げ上げ、落下する途中を打球します。
- ・ その間、ボールはエンドライン後方で、台の高さより上になければなりません。
ボールが投げ上げられてから打球までの間、ボールをフリーハンドや肩などで隠す動作をしてはいけません。

3 競技用服装、ゼッケン等について

- ・ 競技用服装は、JTTAが公認したものを着用してください。同じ服装での対戦を避けるため、色、柄が明らかに異なった2種類以上のユニホームを用意して下さい。
- ・ 団体戦では、全員が同一の服装で競技してください。(ショーツ、スカートは同色系でも可)
- ・ サポーター、リストバンド、ヘアバンド、スパッツ等を着用する場合、メーカーの商標、ロゴはそれぞれ1か所、かつ(公財)日本卓球協会公認用具指定業者の広告のみが認められます。
- ・ ゼッケンは2024年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用してください。

4 タイムアウト・アドバイス・抗議について

- ・ タイムアウトは、団体戦、個人戦ともに準々決勝から適用します。
- ・ タイムアウトの要求は、団体戦場合は監督・選手双方で、個人戦では選手・アドバイザー双方でできます。ただし、団体戦では監督に、個人戦では選手に要求の決定権があります。
- ・ アドバイスは、ゲームとゲームの間の休憩時間、タイムアウトの要求が認められた時、または、その他の規定で認められた競技中断時間のみ認められます。それ以外は、ジェスチャーを含め一切禁止されています。違反した場合には、退場を含めたペナルティが科せられます。
- ・ 個人戦において、複数の試合のアドバイスは可能であるが、一度離れたコートに戻ることはできません。
- ・ 抗議は、競技者のみが行うことができます。

